

# 治山と林道



平成 29 年度 山地災害防止標語及び写真コンクール 応募作品（写真の部） 「緑の渓流」 藤原裕之

あいさつ 一般社団法人島根県森林協会 会長 速水雄一	1
新任ごあいさつ 島根県農林水産部 次長 桑本幸夫	2
平成 30 年度島根県林業関係幹部職員紹介	3
目 県からのお知らせ（林業課、森林整備課）	4
次 トピックス（隠岐支庁農林局、県央国土整備事務所）	9
県の取り組み紹介（緑化センター）	12
森林協会からのお知らせ	13
平成30年度 市町村担当課一覧表	14
平成30年度 島根県森林・林業関係組織表	15

# あいさつ



一般社団法人 島根県森林協会  
会長 速水 雄一



会員の皆様をはじめ関係の皆様には、平素より森林協会の事業推進に、格別のご理解とご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

はじめに、今年4月に発生した県西部を震源とする地震により、大田市と近隣市町に大きな被害が発生し、今も余震が続いているとのことであります。被災者の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

さて、島根県は山が急峻で大雨が降ると一気に土砂が流れ出る危険性が高いため、梅雨時期を迎えるに当たり、地域ぐるみで安全、迅速な避難ができる体制づくりをする必要があると考えております。

県から受託している「しまね森林活動サポートセンター」では森づくりサポーターが地域に直接出向き、山地災害危険地区の点検や災害予兆の発見などの指導のほか、治山施設の点検や森林パトロールを行っておりますのでご活用ください。

一方、森林は国土保全のみならず水源かん養、地球温暖化防止などの機能を持ち、同時に木材供給を通じて地域産業の活性化と雇用創出に寄与しております。しかしながら、現状は森林所有者の不在村化や担い手不足など深刻な状況にあります。

こうした中、森林協会はじめ関係者が要望してきた「森林環境税」が平成31年度創設の運びとなりました。これを受け、先頃、美郷町と邑智郡森林組合が森林経営管理のパートナー協定を山陰両県で初めて締結。また、大田市森林組合が体质強化、若者就業促進のための「島根林業魅力向上プログラム」に県内の林業事業体として初登録するなどの動きが出ております。

雲南市では平成19年度に手入れ不足の私有林を市が間に立ち、森林組合との信託契約により管理する「雲南市林業振興モデル団地事業」を創設しておりますが、今後は各地域それぞれが森林環境税の森林整備の恒久財源としての有効活用と併せて、人材確保や林業従事者の定住確保等に向けた、市町村主体の新たな森林管理システムを整えることが急務と考えております。

森林協会は今後とも森林・林業施策への提言とともに予算の確保に向け、全力を挙げて取り組むこととしております。引き続き、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 新任ごあいさつ



島根県農林水産部  
次長（林業）桑本幸夫

本年4月から農林水産部の林業担当次長に就任しました桑本です。会員の皆様には平素より島根県の森林・林業施策の推進にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

4月9日、島根県西部を震源とする地震が発生し、人家・道路をはじめ林地や林道にも大きな被害をもたらしました。県森林整備課では山地災害の発生状況の把握に当たり、翌日には国有林の協力も得てヘリコプターによる上空からの調査や、山地防災ヘルパー協議会への調査の協力要請などを行ったところです。被災された皆様に対しましては心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧に向けしっかりと対応してまいります。

なお、平成29年度豪雨災害の復旧に対しましては、浜田県土整備事務所の治山・林道第2課に2名増員して対応しているところです。

さて、本県では「循環型林業の推進」を施策の柱に据えてこれまで様々な取り組みを行ってきましたが、更なる推進のため、今年度から「林業事業体の体质強化」、「製材力の強化」、「原木生産・再造林のコスト低減」、「苗木供給の安定化・低コスト化」、「路網整備の推進（林業専用道の普及）」、「新たな森林管理システムへの対応」の6つの重点推進事項を設定し、島根林業魅力向上プログラム制度、しまね林業士制度などの新たな取り組みを行うこととしています。

森林環境税については、平成31年度税制改正において森林環境税（仮称）及び森林環境譲与税（仮称）を創設することとされ、これに伴い市町村が主体となった「新たな森林管理システム」が平成31年度からスタートすることとなりました。林業関係者の念願が叶った新税創設を歓迎するとともに、森林管理システムをうまく運用しながら、林業の成長産業化を推進していきたいと考えています。

平成32年（2020年）開催の第71回全国植樹祭に向けては、県の組織体制を強化し、「循環型林業」や「島根県らしさ」を盛り込んだ基本計画の策定などを進めているところです。

今後も、皆様とともに、島根県の森林・林業・木材産業の発展に向け着実に取り組んでまいりますので、ご協力を賜りますようお願いします。

# 平成30年度 林業関係 幹部職員紹介



農林水産部 部長  
まつ うぶ よし ひこ  
松浦 芳彦



農林水産部 次長(事務)  
すず き たい ぞう  
鈴木 大造



農林水産部 林業課長  
まえ じま かず ひろ  
前島 和弘



農林水産部 林業課 木材振興室長  
くさか じゅんいち  
日下 淳一



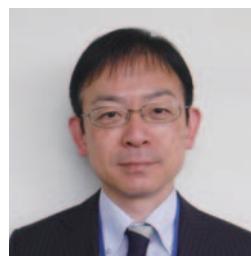
農林水産部 林業課 全国植樹祭推進室長  
いま おか たかし  
今岡 隆



農林水産部 林業課 管理監  
えすみ じゅん  
江角 淳



農林水産部 森林整備課長  
やま うち ひろ ゆき  
山内 寛之



農林水産部 森林整備課 鳥獣対策室長  
おばた よしお  
小畑 芳夫

# 平成30年度 島根県林業施策の概要

林業課・森林整備課

島根県では、持続的な森林経営の実現と森林の多面的機能の発揮を促すため、木を「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。今年度の主な施策を紹介します。

伐つて

使つて

植えて育てる

担い手対策

総合対策等

林特產物

全国植樹祭

## 原木の増産対策

①循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業【新規】 ・主伐促進のため森林所有者の主伐に要する経費の一部を助成	92百万円の内数
②森林の循環整備推進事業（原木搬出作業道開設） ・主伐に必要な作業道の開設経費を助成	68百万円の内数
③新農林水産振興がんばる地域応援総合事業 ・林業機械の導入、素材生産技術者育成、間伐材の搬出の支援	65百万円の内数

## 木質バイオマス集荷対策

①木質バイオマス集荷体制支援事業 ・木質バイオマスの集荷に必要な作業道・山土場の整備を支援	45百万円
--	-------

## 木材産業の体制強化

①循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業【新規】 ・製材工場の既存施設の設備修繕を支援	(再掲) 92百万円の内数
②新農林水産振興がんばる地域応援総合事業 ・製材技術者育成確保、既存施設の改良、展示・商談会の出展等による販路開拓を支援	(再掲) 65百万円の内数

## 木材の需要拡大

①木の家ですぐすく子育て応援事業 ・子育て世帯が県産木材を使用した住宅等の新築、増改築等を行う場合に工事費の一部を助成	120百万円
--	--------

## 森林整備の推進

①造林事業（新植・保育） ・新植や下刈り、除伐等の育林に対し助成	695百万円
②森林の循環整備推進事業（新植支援） ・国補・造林事業（新植）の補助残に県が上乗せ助成	(再掲) 68百万円の内数
③新農林水産振興がんばる地域応援総合事業 ・苗木生産施設整備、低コスト再造林推進を支援	(再掲) 65百万円の内数

## 担い手対策

①林業就業者確保・魅力ある就労環境づくり事業 うち 林業の成長を支える若者就業促進対策事業【新規】 ・林業の魅力のPRや、スキルアップ対策等を実施し、併せて魅力ある就労環境づくりや就労希望者と事業体のマッチング対策を強化	58百万円 うち 5百万円
--	------------------

## 林業・木材産業成長対策

間伐材利用促進、作業道整備、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設等整備、木造公共施設整備等を支援	
①林業・木材産業成長産業化対策事業【新規】 (林業・木材産業成長基盤づくり事業：H29補正)	3,952百万円 1,026百万円)
②森林整備加速化・林業再生事業	128百万円

## 森林整備地域活動支援交付金

計画的な森林整備を推進するために、森林経営計画の作成、境界明確化等を支援	48百万円
--------------------------------------	-------

## 水と緑の森づくり事業

荒廃森林の再生、県民参加の森づくりを支援	187百万円
----------------------	--------

## 特用林産物の生産振興

①きのこの里づくり事業 ・栽培ハウス、菌床製造施設等の新設・改修等	41百万円
--------------------------------------	-------

## 全国植樹祭準備費

本県での第71回全国植樹祭（平成32年春）の開催に向けた準備	54百万円
--------------------------------	-------

# 治山事業について

島根県農林水産部 森林整備課  
治山グループ

## 1. 治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から県民の生命財産を保全し、また水資源の涵養、生活環境の保全・形成等を図ることを目的としています。

これらの目的を達成するため、「森林整備保全事業計画（H26～H30）」を策定し、治山事業を積極的に推進しています。

## 2. 平成29年度事業の概要

平成29年度は、上記目的の達成のための事業の推進を図ると共に、平成29年7月に発生した県西部豪雨災害の復旧対策などに取り組みました。

### 平成29年度 治山事業実績

(単位：千円)

事業区分	箇所数	本工事費等
<b>【国庫】</b>		
補助治山事業	49	731,180
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	9	217,000
補助治山事業（補正）	10	343,300
<b>【県単】</b>		
自然災害防止事業	11	170,732
施行地管理事業	7	9,350
<b>【災害】</b>		
災害関連緊急治山事業（国庫）	17	749,364
自然災害防止事業（県単）	23	339,910
施行地管理事業（県単）	29	175,436
林地崩壊防止事業（県単）	29	142,575
計	126	1,999,125

#### ◆平成28年度（繰越）災害関連緊急治山事業 (仁多郡奥出雲町八川 仲仙道地区)



【H28 災害からの復旧状況（渓間対策）】

#### ◆平成29年度 山地防災に対するソフト対策 (隠岐郡知夫村郡地内)



【治山施設点検】

### 3. 平成30年度事業の概要

平成30年度の治山事業は、台風、梅雨等による集中豪雨や火山、地震等に起因した災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るため、コスト縮減を図り、緊急度の高い箇所から計画的に事業を推進します。

特に、①安全で安心に暮らせる生活基盤を形成するため治山施設の設置等による「防災対策の推進」②治山施設の適切な管理・長寿命化を図るための「治山ストックマネジメントの推進」③「水土保全」及び「森林吸収源」対策として保安林における複層林の造成などの森林整備④島根県木材利用率先計画に基づいた県内産木材の利用促進に取り組みます。

### 平成30年度 治山事業実施計画（島根県当初予算）

（単位：千円）

事業区分	本工事費等	対前年比(当初比)
【国 庫】		
補助治山事業	825,500	
山地治山総合対策	631,000	
復旧治山	400,000	
地すべり防止	60,000	
緊急予防治山	83,000	
防災林造成	88,000	
防災林造成（海岸等）	88,000	
水源地域等保安林整備	194,500	
水源地域整備	130,000	
水源森林再生対策	95,000	
奥地保安林保全緊急対策	35,000	
保安林整備	64,500	
保育	64,500	
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	254,000	
林地荒廃防止	254,000	
国 庫 計	1,079,500	103.1%
【県 単】		
自然災害防止	118,000	
治山事業調査設計	15,075	
県単施行地管理事業	9,350	
県 単 計	142,425	80.6%
合 計	1,221,925	99.9%

### 4. ソフト対策について

上記のような災害の未然防止・復旧対策などのハード事業と併せて、以下のようなソフト対策にも力をいれ、総合的な土砂災害対策に取り組んでいきます。

- ①山地災害危険地区の情報提供（県ホームページ）
- ②山地災害防止キャンペーンの実施による啓発活動、治山施設の点検活動（5月20日～6月30日）
- ③山地防災ヘルパーや地域住民による危険地・施設点検、防災講習会への支援（治山アドプト制度）
- ④農林水産部と土木部の連携「防災知識の普及・啓発活動」に関する調整会議  
(模型を利用した出前講座、チラシを使った広報活動など)

# 林道事業について

島根県農林水産部 森林整備課  
林道グループ

## 1. 治山事業の概要

本県における林道整備は、平成29年度末現在1,707km、林道密度3.7m/haと全国平均5.1m/haと比較して低位な状況にあります。

今後、さらに「島根県林内路網整備方針」に基づき積極的な整備が求められますが、公共事業予算の大幅な増額が見込まれないことから、限られた予算のなかでより効率的な事業展開を図っていきます。



林業専用道開設事業（団体営）滑線

## 2. 平成29年度事業の概要

地方創生道整備推進交付金や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を中心に実施しました。

### 平成29年度 林道事業実績

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数
【国 庫】		
森林環境保全整備事業（県 営）	28,466	1路線
（団体営）	50,200	2路線
地方創生道整備推進交付金事業（県 営）	373,448	7路線
（団体営）	69,500	2路線
農山漁村地域整備交付金事業（県 営）	641,285	5路線
（団体営）	49,000	1路線
【県 単】（県 営）	209,487	10路線
計	1,421,386	

※実績は、30年度への繰越を含む

## 3. 平成30年度事業の概要

### （1）平成30年度事業の基本方針

各種林道事業の整備計画に基づき計画的に整備を推進します。

特に、市町村等に対して森林整備を推進するための林道専用道を普及します。

また、「公共事業の効率性の確保」のため、事業の基本方針を次のとおり掲げ、効的かつ効果的に事業を実施します。

- ①今年度から5ヵ年を林業専用道の集中推進期間として、県営林業専用道開設の取り組みを強力に推進する。
- ②事業コスト縮減に努める。
- ③重点的な予算配分により事業を実施する。
- ④農山漁村地域整備交付金や地方創生道整備推進交付金事業を積極的に活用し整備を推進する。
- ⑤長工期事業については再評価委員会に諮り必要に応じ見直し等を行う。
- ⑥県産木材を積極的に利用する。

## (2) 平成30年度林道事業計画

前年度に引き続き農山漁村地域整備交付金や、地方創生道整備推進交付金等の国庫業を活用して実施します。

継続路線の早期完了を目指して事業を進めるとともに、地元の森林整備に対するニーズを踏まえ、林業専用道の新規路線を計画していきます。

### 平成30年度 林道事業計画

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数
国庫補助事業(県営)	64,000	2路線
(団体営)	59,582	2路線
地方創生道整備推進交付金事業(県営)	340,959	6路線
(団体営)	77,500	2路線(改良)
農山漁村地域整備交付金事業(県営)	627,592	5路線
(団体営)	82,300	2路線(改良) 17箇所(点検診断)
県単独事業(県営)	210,703	9路線
計	1,462,636	

## 4. 林道災害復旧事業

平成29年発生の林道施設災害復旧事業は、61箇所、復旧事業費425,189千円(国費390,210千円)を要する見込みであり、4月現在全ての箇所が既に発注され、鋭意林道施設の復旧が進められています。

(単位：箇所、千円)

年災	区分	全体計画	27年度	進捗率	28年度	進捗率	29年度	進捗率	30年度	進捗率
28年災	箇所数	26		76%	25	87%	分割補助(7)	H30施行(1)	33,475	100%
	国費	171,091			123,274		14,342			
29年災	箇所数	61		82%		61	分割補助(8)	68,851	100%	
	国費	390,210								



被災状況



復旧完了

H29台風災害の被害及び復旧状況（雲井滝線：出雲市）

# 隠岐の島町における 「緑のコンビナート」の取り組みについて

島根県隠岐支庁農林局

## 1. はじめに

隠岐の島町においては、平成 26 年に〔隠岐の島バイオマス産業都市構想〕が隠岐の島町と緑のコンビナート推進協議会との連盟で策定され、官民一体となった木質資源の活用への取り組みが進められています。今回は緑のコンビナート推進協議会が進める「緑のコンビナート」の取り組みについて紹介します。

## 2. 緑のコンビナートとは

「緑のコンビナート」とは、化石燃料に依存した社会からの脱却や林地残材や漂着海藻など未利用資源の活用により、荒廃した里山・里海の再生を通じた地域経済の活性化を目的とする施設群のことです。この「施設群」とは、具体的には木質・海洋バイオマス等の工場施設や研究所等を指し、これらにより未利用資源の利用～里山・里海への利益還元という循環型の環境産業を創出することで、雇用の確保や産業振興など地域経済の活性化を図ろうというものです（図 1）。

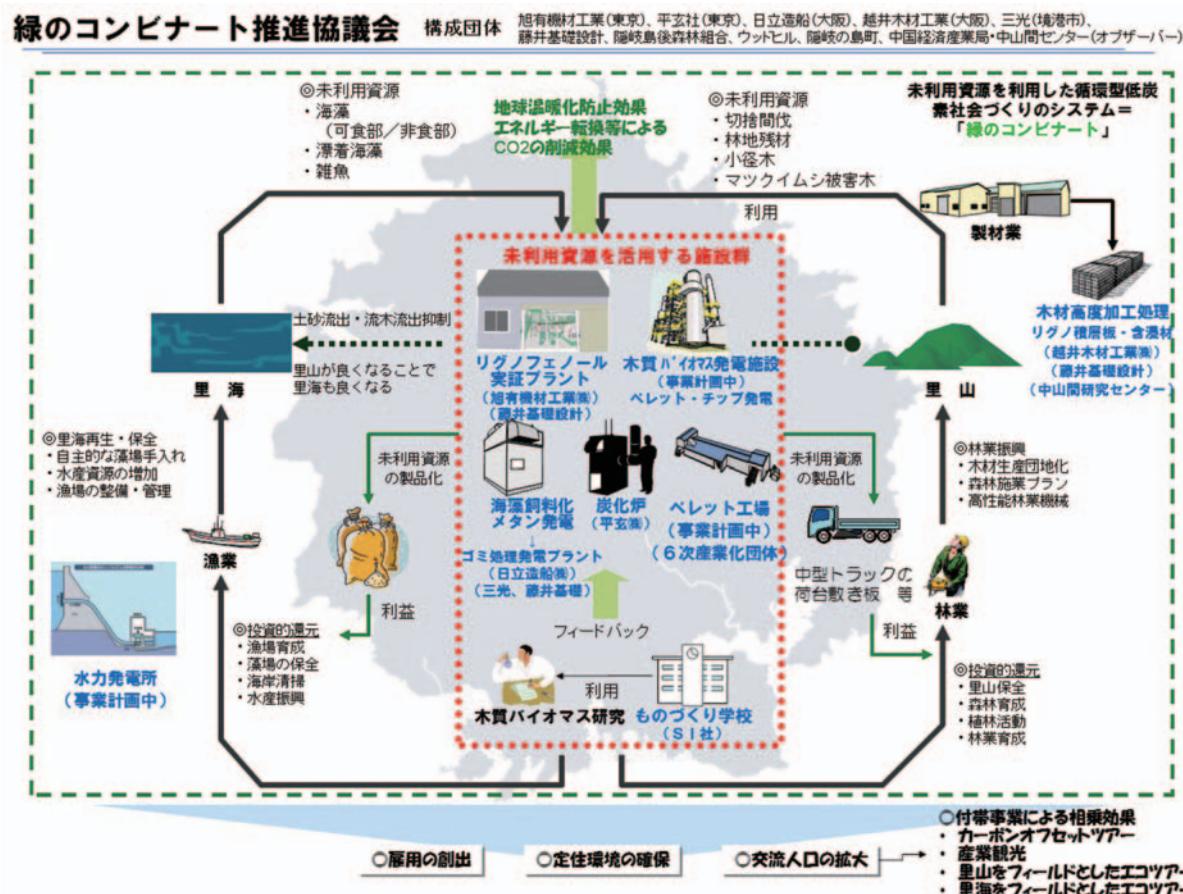


図 1 緑のコンビナート構想

この「緑のコンビナート」の推進を目的に、平成23年に緑のコンビナート推進協議会が創設されました。協議会の構成員は、隠岐の島町、工業用樹脂・工場設備・廃棄物処理・木材処理・建設等の民間企業、森林組合、製材所等で、アドバイザーとして行政機関（経産省、島根県）、金融機関等が加わります。また、協議会の会長は松田和久氏（元隠岐の島町長）で、事務局は藤井基礎設計事務所が担当しており、協議会では各企業で企画立案された内容が報告され、関係団体で連携・調整を図り事業展開に結び付けています（写真1）。



写真1 協議会における報告会

### 3. 緑のコンビナートの事業内容

事業内容は①木質由来のリグノフェノール事業（製造方法及び商品開発）②海洋バイオマス事業（研究開発）③木質バイオマス関係事業（ペレット工場、発電建設等）④メタン発酵事業（木質・生ごみ）などです。その具体的な取組みで主なものについては次のとおりです。

#### ①隠岐の島ペレット工場（主体：隠岐の島町）

協議会で調査等を実施。平成30年からの稼働に向けて現在ペレット工場を建設中。

#### ②小型木質バイオマスガス化発電（主体：藤井基礎設計外）

製材所内にチップ発電施設を設置し実証試験中（写真2）。

#### ③リグノフェノール<sup>注)</sup>事業（主体：藤井基礎設計外）

リグノフェノール量産化プロセスの開発や、素材を用いた新たな商品開発や試作（写真3）。



写真2 小型木質バイオマスガス化発電施設



写真3 リグノフェノールプラント

### 4. おわりに

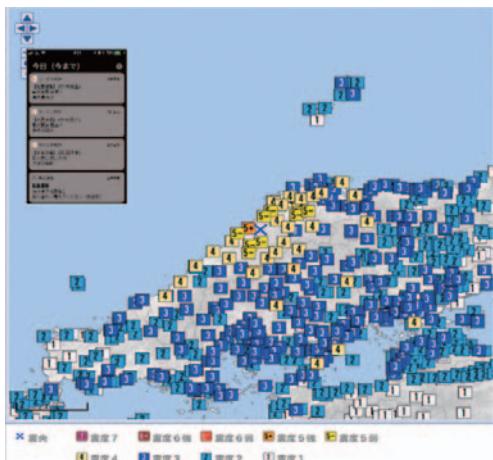
「緑のコンビナート」の取組みを進めていくことで、林業や木材産業の活性化はもとより、エネルギーの自給自足や未利用資源を活用した産業先進モデルとして、地域雇用の創出、定住環境の確保、観光を含めた都市との交流人口の拡大が期待されます。

注) リグノフェノールとは、石油代替資源として有用できる化学原料で、木材から科学的処理により抽出します。合板などの接着剤や、プラスチックの代替品への商品の試作がなされています。

# 平成30年4月発生島根県西部地震の被害状況について

島根県央県土整備事務所 治山林道課

平成30年4月9日、島根県西部地震において、最大震度5強を観測し、管内各地で被害が確認されたため、その状況について以下に示す。



県内で観測された震度は以下のとおり（管内は赤字）

震度5強	<b>大田市</b>
震度5弱	出雲市、雲南市、 <b>川本町</b> 、 <b>美郷町</b>
震度4	松江市、浜田市、益田市、江津市、奥出雲町、飯南町、 <b>邑南町</b>
震度3	安来市、津和野町、吉賀町、隠岐の島町



報道で取り上げられた現場 左：大田市 右：美郷町

## 治山施設（総点検・調査101箇所）

地震時要点検査施設数（管内震度5強の時）	82箇所
地元からの要請により点検を行った現場	19箇所
うち、林地崩壊防止事業等導入検討箇所	4箇所
被害のおよそ8割は落石（2割が崩土）によるものであった。	



美郷町民家裏  
崩土（震央付近）



邑南町では防護  
柵が家を守った



美郷町での落石（高低差約30m）



大田市 民家裏での落石

## 林道施設（被災路線5路線、被害額8,700千円）

地震発生当日より、市町職員を中心に、主要林道（生活道）の点検を行い、湯抱池田線（美郷町）でブロック積の被災を確認した。

特に揺れの酷かった大田市、美郷町北部において路面の亀裂（特に路肩部）が多く見られたものの、通行に支障を来すものではなかった。

県央県土整備事務所管内 4月9日発生地震に伴う林道点検一覧								4月12日現在
	林道数	主要林道数	点検済主要林道	未点検主要林道	トンネル等重要施設数	未検査トンネル等重要施設数	未点検トンネル等重要施設数	備考
大田市	30	11	7	4	0	0	0	
川本町	8	3	3	0	0	0	0	
美郷町	48	10	10	0	2	2	0	トシムル1 森大根1
邑南町	113	17	17	0	1	1	0	トシムル1
合計	199	41	37	4	3	3	0	

※大田市の未点検主要林道は、4月末現在で全て点検済みとなっている。



舗装のクラックと  
ブロック積のズレ  
による被害



落石群。余震での  
落石が続く。  
随所にみられる

# 島根県立緑化センターへようこそ！

島根県林業課緑化センター 管理スタッフ

県立緑化センターは、松江市宍道町佐々布の緑豊かな丘陵地に位置し、主として以下の業務を担っています。

- ① 優れた林業用種子・穂の供給
- ② 「ふるさと森林公园」の管理と運営
- ③ 緑化見本園の管理と緑化相談への対応

職員は調整監、企画幹、主任技師の3名と、上記業務の各担当嘱託員3名、臨時事務職員1名の計7名に、現場作業班の日々雇用さん8名を合わせ、総勢15名です。



県営採種穂園

県立緑化センターの最も重要な業務は、県内の山行き苗生産に不可欠となる優良な種子と穂木を安定的に供給することです。この役割を果たすことは、確実な保安林の造成や再造林の確保につながります。緑化センターでは、宍道・東出雲・瑞穂・金城の4カ所にある県営採種穂園（約45ha）を管理しており、スギ・ヒノキ・アカマツ・クロマツの精英樹や気象害・病虫害抵抗性等の選抜された優良品種の種穂を生産し、県内の樹苗生産者に提供しています。また昨今は、時代のニーズにより、花粉飛散量が少ないスギ・ヒノキや、より成長が早く島根県に適する優れた品種の供給が求められています。当センターはこの期待に応えるため、関西育種場等と連携しつつ、少花粉品種等の新たな採種穂園造成を計画的に進めています。

今後は、利用期を迎えた県内の森林資源を伐って使って植えて育てる循環型林業がさらに進み、主伐後の再造林が増加すると予想されます。適切な再造林の確保を支えるため、これまで以上に優良種穂の増産を進めるとともに、安定的に供給していく役割をしっかりと担ってまいります。



学習展示室

展望広場

## ＜ふるさと森林公园＞

メイン施設である「森林学習展示館」では、森林・林業についての基礎的な知識が学べるパネルや模型などを展示しています。園内には、家族連れが遊具等で楽しめる「多目的広場」や、森の散策ができる「ふるさとの森ゾーン」、「自然観察ゾーン」、中国山地の山々が展望できる「展望広場」などがあります。また、松江市が運営

するコテージやキャンプ場、テニスコート等もあり、梅、桜、つつじ等、四季折々の花々を眺めながら、松江・出雲近郊で手軽に森と自然を満喫できる公園施設として、県民の皆様に親しまれています。

## ＜緑化見本園＞

緑化センター事務所周辺に、緑化見本園として高木～低木合わせて約190種類の緑化木を植栽し、樹種名の銘板を設置して一般公開しております。季節によってヒラドツツジの花、ヤマモモの実などを楽しむことができ、樹木の名前を学習する場としても活用いただけます。

## 林野庁との意見交換会

平成30年2月1日（木）、森林協会のほか島根県の林業関係団体の主催で県も同席し、林野庁との意見交換会を東京都千代田区平河町「都道府県会館」で開催しました。

林野庁から「平成29年度補正予算及び平成30年度予算」と「森林環境税（仮称）及び新たな森林管理システム」について説明を受けた後、林野関係事業についてあらかじめ提出した意見、要望に対して質疑応答を行いました。特に森林環境税と人材確保について集中的に意見交換を行いましたが、島根県のこれからの森林・林業・木材産業の振興に大いに役立つ有意義なものとなりました。



島根県側出席者

## 山地災害防止標語及び写真コンクール

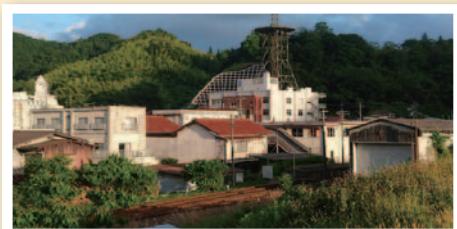
毎年、林野庁、県、市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、5月20日から9月末まで標語及び写真の募集をしています。

昨年は県内から標語232作品、写真6作品の応募がありました。詳しくは（一社）日本治山治水協会ホームページをご覧ください。

平成29年度 応募作品（写真の部）



「風に立ち向かうものたち」狩野敏規



「地域の生活を守る」岸 大介



「隠岐の暮らしと治山施設」松井 亨

# 平成30年度 市町村担当課一覧表

(平成30年4月1日現在)

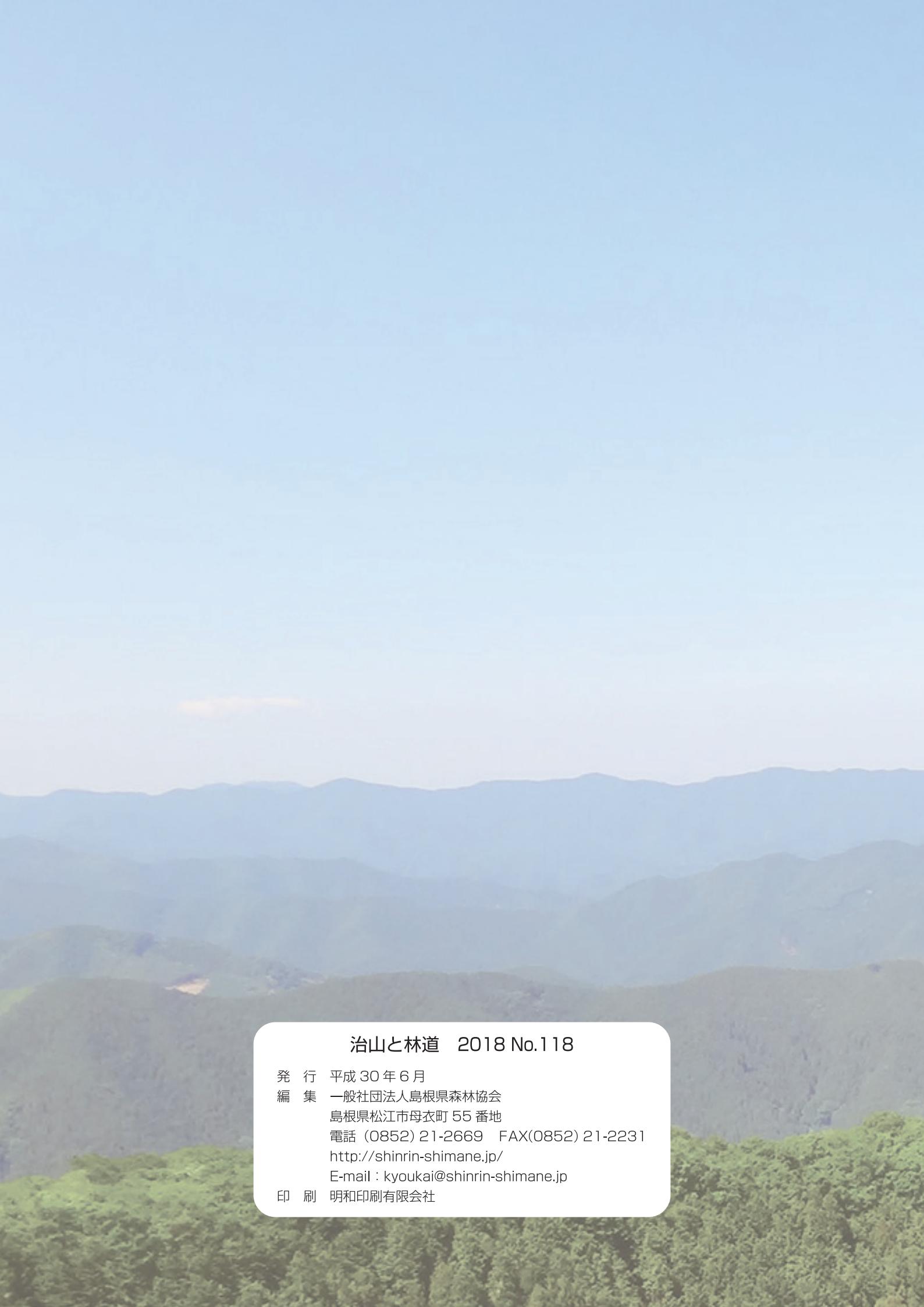
市町村名	担当課	担当	TEL	FAX
松江市	農林基盤整備課	治山・林道・森林整備	0852-55-5233	0852-55-5246
浜田市	農林振興課	治山・林道	0855-25-9512	0855-23-4040
		森林整備	25-9510	
出雲市	農林基盤課	林道	0853-21-6859	0853-21-6592
	森林政策課	治山・森林整備	21-6389	
益田市	農林水産課	治山・林道	0856-31-0675	0856-24-0452
		森林整備	31-0313	
大田市	農林水産課	治山・林道	0854-83-8103	0854-82-9731
	森づくり推進室	森林整備	83-8169	
安来市	農林振興課	森林整備	0854-23-3338	0854-23-3382
	農林整備課	治山・林道	23-3349	
江津市	農林水産課	治山・林道	0855-52-7956	0855-52-1365
		森林整備	52-7957	
雲南市	農林土木課	治山・林道	0854-40-1053	0854-40-1059
	林業畜産課	森林整備	40-1050	
奥出雲町	農林土木課	治山・林道・森林整備	0854-52-2673	0854-52-2377
飯南町	建設課	治山・林道	0854-76-3942	0854-76-3943
	産業振興課	森林整備	76-2214	0854-76-2221
川本町	地域整備課	治山・林道・森林整備	0855-72-0637	0855-72-1136
美郷町	建設課	治山・林道	0855-75-1216	0855-75-0182
	産業振興課	森林整備	75-1214	
邑南町	建設課	治山・林道	0855-95-1120	0855-95-0171
	農林振興課	森林整備	95-1116	
津和野町	建設課	治山・林道	0856-74-0081	0856-74-0064
	農林課	森林整備	72-0653	0856-72-0653
吉賀町	建設水道課	治山・林道	0856-79-2212	0856-79-2480
	産業課	森林整備	79-2213	0856-79-2344
海士町	環境整備課	治山	08514-2-1825	08514-2-0208
		林道・森林整備	2-1826	
西ノ島町	産業振興課	治山・林道・森林整備	08514-6-1220	08514-6-0683
知夫村	産業建設課	治山・林道・森林整備	08514-8-2211	08514-8-2093
隱岐の島町	農林水産課	治山・林道・森林整備	08512-2-8563	08512-2-2460

# 平成30年度 島根県森林・林業関係組織表

(平成30年4月1日現在)

所 属	部	課・グループ等	TEL
農林水産部 総務課 FAX (0852) 22-5967		団体検査担当	0852-22-5747
		政策推進スタッフ	22-5118
		予算経理グループ	22-6135
農林水産部 林業課 FAX (0852) 26-2144		林政企画グループ	0852-22-5163
		水と緑の森づくりグループ	0852-22-5161 22-5166 22-5170 22-6003
		森林組合・担い手育成グループ	22-5104 22-5159
		全国植樹祭推進室	22-6533 22-6534 22-6559 22-5707
		木材振興室	22-5168 22-6749
		緑化C管理スタッフ	66-3005
		林業普及スタッフ	22-5153 22-5162
農林水産部 森林整備課 FAX (0852) 22-6549		森林計画グループ	0852-22-5178 22-5179
		森林保全グループ	22-5164 22-5169 22-6545 22-6546
		森林育成・間伐グループ	22-5165 22-5177 22-5682
		森林環境保全スタッフ	森林環境 22-6541 治山・林道 22-6551
		治山グループ	22-5172
		林道グループ	22-5171
		鳥獣対策室	22-5160 22-5335
東部農林振興センター FAX (0852) 32-5690	総務企画部	調査計画スタッフ	0852-32-5682
	林業部	林業振興課	32-5664 (課長) 32-5665
		森林保全課	32-5666 (課長) 32-5841 32-5842
		松江地域林業普及課	32-5667
東部農林振興センター 雲南事務所 FAX (0854) 42-9650	林業部	雲南林業普及第一課	(課長) 0854-42-9557 42-9562
		雲南林業普及第二課	(課長) 42-9555 42-9556 42-9560
東部農林振興センター 出雲事務所 FAX (0853) 30-5589		出雲林業普及第一課	(課長) 0853-30-5578 30-5582
		出雲林業普及第二課	(課長) 30-5551 30-5579
西部農林振興センター FAX (0855) 29-5591	総務企画部	調査計画スタッフ	0855-29-5589
	林業部	林業振興課	29-5604 (課長) 29-5605 29-5609
		森林保全課	29-5539 (課長) 29-5585 29-5611
		浜田地域林業普及課	(課長) 29-5607 29-5613 29-5627

所 属	部	課・グループ等	TEL
西部農林振興センター 県央事務所 FAX (0855) 72-9504	林 業 部	県央林業普及第一課	0855-72-9545 72-9567 72-9577
		県央林業普及第二課	72-9563 72-9568
西部農林振興センター 益田事務所 FAX (0856) 31-9608	林 業 部	益田林業普及第一課	0856-31-9583 31-9584 31-9571
		益田林業普及第二課	31-9583 31-9572
隠岐支庁 農林局 FAX (08512) 2-9657 隠岐支庁 農林局(島前) FAX (08514) 7-9103	総務企画部 林 業 部	調査計画スタッフ	08512-2-9658
		林業振興・普及第一課	2-9647
		林業振興・普及第二課	2-9647
		島前担当	08514-7-9103
農林大学校(林業科) FAX (0854) 76-2103		林 業 科	0854-76-2100
中山間地域研究センター TEL (0854) 76-2025 FAX (0854) 76-3758	企画情報部 農林技術部	企画振興スタッフ	0854-76-3809
		資源環境科	76-3816
		きのこ・特用林産科	76-3815
		鳥獣対策科	76-3819
		森林保護育成科	76-3820 76-3823
		木材利用科	76-3825
		県有林管理スタッフ	76-2302
土木部 FAX (0852) 25-6329	技術管理課	農林設計基準グループ	0852-22-5942 22-5653
		治山林道課	0852-32-5657 32-5672
松江県土整備事務所 FAX (0852) 32-5669	農林工務部	治山林道課	0854-42-9567
雲南県土整備事務所 FAX (0854) 42-9661	農林工務部	治山林道課	0853-30-5583 30-5585
出雲県土整備事務所 FAX (0853) 30-5606	農林工務部	治山林道課	0855-72-9565 72-9572
県央県土整備事務所 FAX (0855) 72-9592	農林工務部	治山林道課	0855-29-5602 29-5610
浜田県土整備事務所 FAX (0855) 29-5623	農林工務部	治山林道第一課	29-5612
		治山林道第二課	29-5965
		土木工務第二課	29-5666
益田県土整備事務所 FAX (0856) 31-9609	農林工務部	治山林道課	0856-31-9593 31-9594
隠岐支庁 県土整備局 FAX (08512) 2-9760	農林工務部	治山林道課	08512-2-9655
環境生活部 自然環境課 FAX (0852) 26-2142		自然保護グループ	0852-22-5347
		自然公園整備グループ	22-5348

The background of the entire page is a photograph of a mountainous landscape. The foreground shows dense green forests on the slopes. In the middle ground, several mountain ridges are visible, receding into the distance. The sky above is a clear, pale blue.

## 治山と林道 2018 No.118

発 行 平成 30 年 6 月

編 集 一般社団法人島根県森林協会

島根県松江市母衣町 55 番地

電話 (0852) 21-2669 FAX(0852) 21-2231

<http://shinrin-shimane.jp/>

E-mail : [kyoukai@shinrin-shimane.jp](mailto:kyoukai@shinrin-shimane.jp)

印 刷 明和印刷有限会社